

日本一人口の多い村

清水希容子

一般財団法人日本経済研究所 地域未来研究センター 研究主幹

岩手県たきざわ滝沢村。

村の北にそびえる秀峰・岩手山の麓に位置し、村の東西を北上川と雫石川が流れ、作家宮澤賢治の愛したのどかな田園風景が広がる。

「滝沢」の名は、大釜・篠木・大沢・鵜飼・滝沢の地区のうち、最も面積の広い滝沢からとった。そこには、溪流でできた滝の流れがある。

馬の名手といわれた源義経の馬が、滝沢村の牧場で育った南部馬だったとされるほどの有名な馬の産地で、馬を慈しむ文化が受け継がれている。昔は、南部なんぶまがりや曲家と呼ばれる、主屋と土間が一つとなった

家に人と馬と一緒に暮らし、地元そうぜんの蒼前（駒形）神社に馬を引き連れてお参りをした。

村の伝統的なお祭りの「チャグチャグ馬コ」が毎年6月に行われ、100頭の馬に鈴や飾りをつけて蒼前様から隣の盛岡市の八幡宮まで、チャグチャグと音を鳴らしながら行進し、初緑の光と田園に艶やかな姿が浮かびあがる。

戦後一貫して人口が増え続け、盛岡市に通勤・通学する世帯の住宅や県立大学の建物が村の風景に新たに加わった。住民は、平成の大合併時に盛岡市と合併せず、単独の村として存続することを選択した。地元への愛着から、自分たちの地域は自分たちで創るという自治会単位の徹底した住民自治が行われている。

その後、約10年が経ち、2014年に市制に移行することを決断した。この間、「自治会連合会」に所属する自治会の数は、40年前の13から人口に合わせて増え続け、現在は27の自治会から構成されている（1自治会あたり2千人）。

各自治会では、自主防災の装備や住民全員の訓練をどう行うか、生活に身近な問題が話し合われ、更に村内10地区に設置されたまちづくり委員会では、それぞれ、史跡案内看板の設置、河川水質改善などを自主的に考えている。また、村の将来像全体を住民自身が考え、条例づくりに携わる「たきざわ未来創造会議」も設置され、住民自治をさらに進める自治基本条例の制定に向けても動き出している。

たとえ市制に移行しても、さらに人が増えても、村が守り抜いてきた美しい自然、伝統の祭り、住民自治は永遠に変わらない、変えてはならない。

言うなれば、「滝沢村市」の誕生である。

村章



人口の推移	1957年 8月	10,039人
	1978年 5月	20,177
	1984年 4月	30,101
	1992年 10月	40,013
	2000年 4月	50,249
	2010年 10月	53,857
面積	182km ² （西郷村（福島）とほぼ同じ）	



チャグチャグ馬コ

町のあり様について、由布院温泉の中谷健太郎氏は語りました。

小さいから、身近に暖かい関係が生まれる。
 小さいから、個性的な価値を生み出せる。
 小さいから、大きな資本を必要としない。

滝沢村民の歌

- | | | |
|---|---|---|
| <p>1 明けゆく空の雲染めて
 仰ぐあかねの岩手山
 もろて
 両手を掲げて
 やま
 岩手山に言う
 住みよい村だ滝沢は
 ころろあわ
 こころ協せて築こうよ
 ああ胸にみどりの風が鳴る</p> | <p>2 流れは北上雫石
 裾野果なき穂にさやぐ
 たりほ
 垂穂を振つて
 やま
 岩手山を呼ぶ
 恵みの村だ滝沢は
 汗を惜しまずかせごうよ
 ああ若い力が盛りあがる</p> | <p>3 牧場に牛の数群れて
 今に伝わる駒祭り
 賑わう声に
 やま
 岩手山も笑む
 栄える村だ滝沢は
 夢を大きく伸ばそうよ
 ああそろふ足並み歌に沸く</p> |
|---|---|---|

(作詞：三村鴻太 作曲：千葉了道)

人口の多い村 ベスト10

- | | |
|-------------|----------|
| ① 滝沢村 (岩手) | 53,857 人 |
| ② 読谷村 (沖縄) | 38,200 |
| ③ 東海村 (茨城) | 37,438 |
| ④ 西郷村 (福島) | 19,767 |
| ⑤ 中城村 (沖縄) | 17,680 |
| ⑥ 美浦村 (茨城) | 17,299 |
| ⑦ 北中城村 (沖縄) | 15,951 |
| ⑧ 長生村 (千葉) | 14,752 |
| ⑨ 南箕輪村 (長野) | 14,543 |
| ⑩ 榛東村 (群馬) | 14,370 |

(総務省「国勢調査」2010年より)

人口の少ない市 ベスト10

- | | |
|--------------|---------|
| ① 歌志内市 (北海道) | 4,387 人 |
| ② 三笠市 (北海道) | 10,221 |
| ③ 夕張市 (北海道) | 10,922 |
| ④ 赤平市 (北海道) | 12,637 |
| ⑤ 室戸市 (高知) | 15,210 |
| ⑥ 土佐清水市 (高知) | 16,029 |
| ⑦ 珠洲市 (石川) | 16,300 |
| ⑧ 芦別市 (北海道) | 16,628 |
| ⑨ 西之表市 (鹿児島) | 16,951 |
| ⑩ 垂水市 (鹿児島) | 17,248 |

(総務省「国勢調査」2010年より)

名誉村民

- | | | |
|---------------------------|---------------|--------|
| うえだ つねたか
上田 常隆 | 毎日新聞社最高顧問 | 1900年生 |
| いわしみず あずさ
岩清水 梓 | なでしこ JAPAN 選手 | 1986年生 |